

第1回千葉市新基本計画審議会第1部会におけるご意見(第1部会、第2部会の双方に共通するもの)

第2部会:資料3

No.	原案の該当箇所			意見の概要	委員	両部会に共通する意見
1	第4章	全体		施策展開で「やる」という方向性は出ているが、実現するためにどうしていくのかを、市民がどれだけ理解するかにかかっている。市民が目を通すのは具体的な部分であり、市民の果たすべき役割を、市民がもう少し理解しやすい文章構成・表現にすべきである。	小河原委員	○
2	第4章	全体		施策を実現するための予算が不明確である。P14「財政状況に関する基本認識」があるが、これだけでよいのか。施策展開と関連付けて書いた方が親切だと思う。	小河原委員	○
3	第4章	全体		「まちづくりを支える力」が重要であり、それぞれの「施策の柱」に、各主体の役割を明記しておくとい。	木村委員	○
4	第4章	全体		「市民とともに」といったフレーズは様々な箇所で出てくるが、書き方をもう少し工夫するとよい。	轟部会長	○
5	第4章	全体		現状と課題について、課題だけが書かれており、施策がないものがある。また、現状分析の中で原因が整理されていない。現状とその原因、さらにあるべき姿があって課題があるという流れで整理すべきである。	依田委員	○